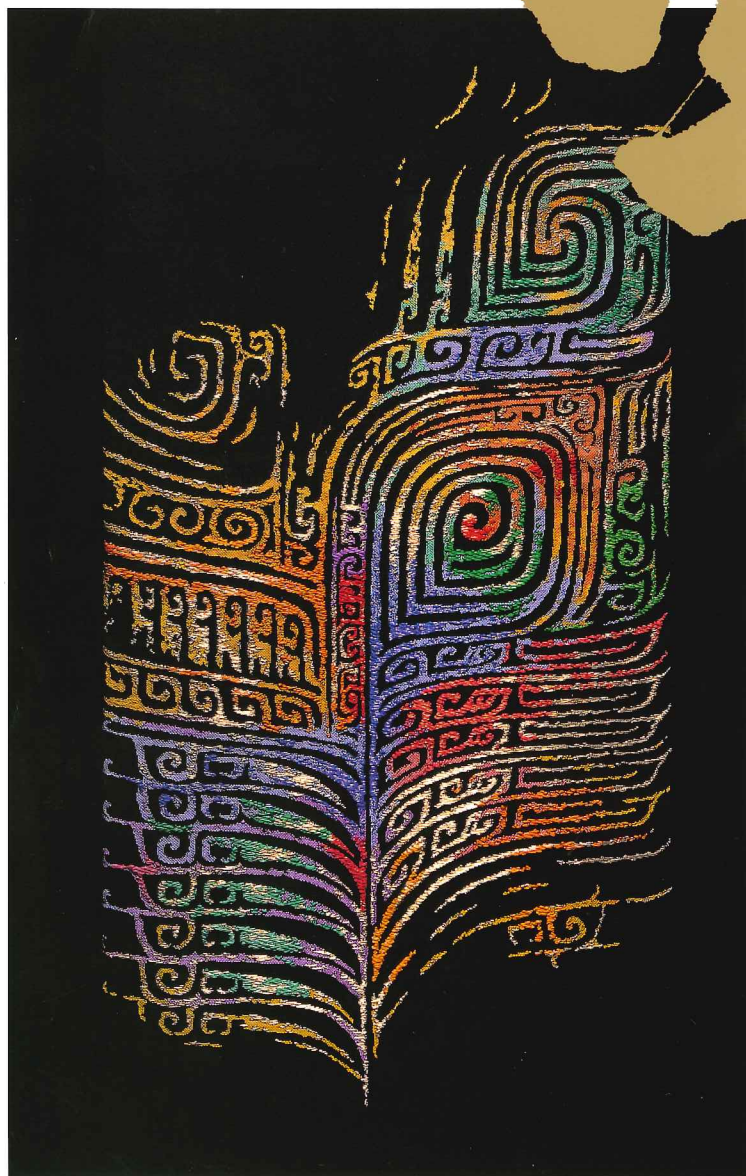


# 光峯の織物美術展

— 錦の美 —

# 光峯



「彩綾孔雀文錦」

2005年11月2日(水)  
～11月23日(水・祝)

開館時間 9:30-17:30 (入館は17:00まで)  
年中無休 (但し12月28日～1月1日を除く)  
入場料 一般1,000円(4枚セット券3,000円)  
大学生800円/高校生500円/中学生以下無料

●●●● paramitamuseum  
財団法人岡田文化財団

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6  
Tel.0593-91-1088 Fax.0593-91-1077  
<http://www.paramitamuseum.com>  
E-mail=office@paramitamuseum.com

# KOH O

-Beauty of NISHIKI-



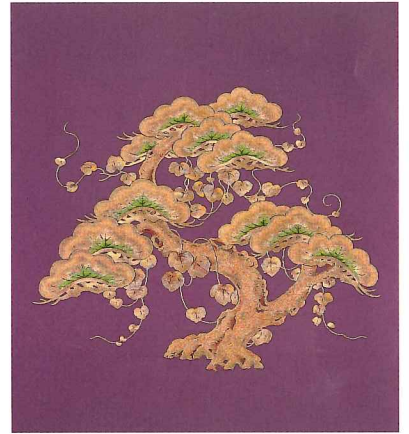
「瀬戸のうちうみ」



「復元裂 緑地花鳥獸文錦」

古都京都で、伝統的先染紋織物を制作している龍村光峯は、織物美術家として、多くの作品を手掛けてきました。伝統産業が衰退していく中で、伝統織物の総合的復元研究に従事し、復元裂の制作もしております。その中で、伝統織物の最高峰である「錦」にこだわり、日本の美であり、文化である「錦の美」を表現してきました。

今回の展示では、光峯がアートディレクターとして、練達の職人達と手掛けた日本の美である伝統的先染紋織物の作品を御覧頂くと共に、「錦の美」を存分に堪能して頂きたいと思っております。



「雅の松」

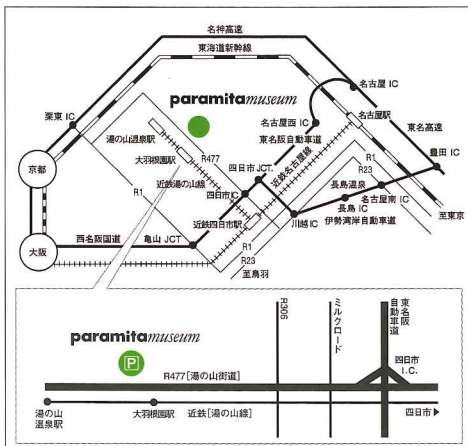
## 龍村光峯略歴

- 1946年 龍村順(光峯) 兵庫県宝塚市に二代龍村平蔵の三男として生まれる
- 1971年 早稲田大学文学部人文学科卒業  
国際交流基金事業部展示課に勤務
- 1976年 父二代龍村平蔵(光翔)の後継者として、家業を継ぐべく京都へ帰る
- 1986年 京都市六角会館にて「織る光へ 龍村光峯展」
- 1994年 〈日本伝統織物保存研究会)を設立、理事長に就任
- 2000年 財団法人日本文化藝術財団より、日本伝統文化振興賞受賞  
フィンランド・ラハティ市立美術館にて個展  
京都文化博物館にて帰朝展
- 2002年 財団法人全国税理士共栄会文化財団より、全税共地域文化賞受賞
- 2003年 ポーランド・クラカウ市国立博物館所属日本美術センターにて「光峯の織物美術—超近代の宿る伝統—」展  
ハンガリー・ブタペスト市国立応用美術館にて「光峯の織物美術—光の織物—」展、講演
- 2004年 イタリア・ローマ日本文化会館にて「光峯の織物美術—光の糸—」展  
フランス・パリ日本文化会館にて「光峯の織物美術—光の織物—」展、講演



「龍星雲錦」

交通機関  
 【自動車】  
 東名阪「四日市IC」より国道477号線(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5km  
 無料駐車場(普通車100台、大型バス駐車可)  
 【電車】  
 近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分  
 「大羽根園駅」下車、西へ300m、477号線沿い北側  
 全館バリアフリー対応、常備車椅子4台  
 問い合わせ先: paramita museum  
 〒510-1245  
 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6  
 Tel.0593-91-1088 Fax.0593-91-1077  
 http://www.paramitamuseum.com  
 E-mail=office@paramitamuseum.com



「和の集」

## 代表作一覧

- 東京池袋サンシャイン劇場、緞帳「透潮」・「サンシャイン」
- 佐賀市文化会館、緞帳「多布施川の光と風」
- 大蔵省(現財務省)御買上、三田会議所納入タペストリー「和の集」
- 伊勢神宮式年遷宮記念「有職五十鈴川間道」
- 皇太子妃殿下ご婚礼支度品「雅の松」
- 東宮御所納入タペストリー「瀬戸のうちうみ」
- 新日鐵紀尾井ホール「天平の風韻」
- 東京都新宿区四谷区民センター、緞帳「TAMAGAWAきらめき」
- 株式会社秩父小野田、山手倶楽部タペストリー「フェニックス」・「五行〜木火土金水〜」
- 国際交流基金関西国際センター、タペストリー「かわらけ宝鏡文」
- 熊本県山鹿市八千代座緞帳「山鹿八千代幻想」
- 九州大学医学部創立百年記念、百年講堂緞帳「彩綴海松頭微の図」
- 国立京都迎賓館貴賓室、会議室の襖裂製作及び刺繍等監修